

中国帰国者 戦後70周年記念公演会

中国残留孤児・残留婦人の歴史と今を 知ってください

入場無料!
定員500名
申込はメール
& faxで!

1945年、中国東北地方には開拓団をはじめ多くの日本人が住んでいました。8月9日、ソ連軍の対日参戦時には成年男子の多くは軍に召集されていて不在、老人婦女子が着の身着のまま、徒歩で何日も逃避行を続け、死亡者が続出します。その混乱の中で、肉親と生別または死別し、中国の養父母に引き取られた子どもたち（中国残留孤児）、生活手段を失ってやむなく中国に留まった婦人たち（中国残留婦人等）は、その後も長年にわたり帰国が叶いませんでした。日中国交正常化(1972年)後、中高年となってようやく祖国の土を踏むことができましたが、祖国での暮らしは戦争の傷跡に苦しみ、言葉の壁や文化の違いに泣く日々でした。あの戦争の生き証人である彼らの軌跡を記憶に留めてください。戦争の悲劇を二度と繰り返さないために！

第一部 中国残留孤児・ 残留婦人のあゆみ

～記録写真と映像、芝居を交えて～



出演：城戸久枝さん

ノンフィクション作家。日中国交のなかった1970年に帰国した残留孤児である父の歴史を著した『あの戦争から遠く離れて - 私につながる歴史をたどる旅 -』で第39回大宅壮一ノンフィクション賞、第30回講談社ノンフィクション賞、黒田清JCI新人賞を受賞(2009年、NHK『遙かなる絆』としてドラマ化)。



出演：神田さち子さん

女優・監督。「神田さち子語りの会」主宰。中国残留婦人の波乱万丈の半生を描いた一人芝居『帰ってきたおばあさん』(1996年初演、第55回文化庁芸術参加作品)は日本と中国で深い感動を呼び、今も全国で上演中。



新作!

第二部 舞踊劇『孤児の涙』、 合唱、独唱、中国雑伎等

全て孤児とその家族による熱演！ NPO法人中国帰国者・日中友好の会によるミュージカルは、中国で職業として演劇に携わっていた帰国者を中心に、孤児自らが監督、振り付け、出演し、各地で高い評価を得ている。今回は新作を引っさげての登場！ ※台詞は日本語。

平成27年 8月26日(水)

(開場12:30) 13:00～15:30

所沢市民文化センター ミューズ
マーキーホール

(埼玉県所沢市並木1-9-1)

※中国語字幕付き。車椅子の方もご入場になれます。

主催：公益財団法人中国残留孤児援護基金
所沢中国帰国者交流会
NPO法人中国帰国者・日中友好の会
後援：所沢市、所沢市教育委員会

◆観覧ご希望の方は…

中国残留孤児援護基金まで

70kinen.in.tokorozawa@gmail.com、又はFAX：03(3501)1026 までお名前とお住まいの都道府県・市区町村名、お電話番号を添えてお申し込みください。グループ/団体の場合は希望される方全員の情報と、グループ名をお知らせ下さい。
*メール、faxでのお申し込みがご不便な方は、中国残留孤児援護基金 03(3501)1050 までお電話でご連絡下さい。

※お預かりした個人情報厳重に管理し、本事業以外の目的に使用しないことを固くお約束します。

◆交通 西武新宿線航空公園駅東口より

徒歩10分、または西武バス 2分

- ① 番乗り場から出る全てのバス
- ② 番乗り場：所沢駅東口行き、エステシティ所沢行き文化センターミュージズ下車



★ お席に限りがございますので必ず事前にお申し込みください。★